

# ダイナミック 釜山

Dynamic Busan



月刊、釜山広域市発行、第135号

2021年 10月

2-3 | ニュース  
今年もBIFF開幕！

4-5 | 特集  
「映画の都市」で遊ぶ

7 | グルメ  
会社員たちの昼食 韓国式トンカツ



写真提供・Michael Kasemi

釜山は10月に入ると映画の都市に変わる。釜山国際映画祭が開かれる映画の殿堂は、「映画の都市」釜山の雰囲気を感じられる名所だ(写真は、夜に映画の殿堂前を散歩する家族の様子)。

## 韓国映画の 息吹を感じて歩く

釜山は10月に入ると、映画の都市に変わる。韓国映画史において、釜山という都市は特別な意味を持っている。毎年開かれる映画祭だけではなく、多くの映画が釜山で撮影され、関係者が映画を学びに釜山を訪れている。韓国初の映画制作会社が誕生した場所も釜山だ。海雲台区センタムシティにある映画の殿

堂は、釜山の映画産業の歴史と軌跡を見て感じられる場所だ。加えて、映画の殿堂の前を流れる水宮江沿いには、市民たちの憩いの美しい散歩道がある。この道を通った映画俳優や映画監督などの関係者は数え切れないほどいる。この秋、「映画の都市」釜山を歩いてみよう。  
<関連記事 4,5面>

### お知らせ

ダイナミック釜山は配布効率向上のため、購読者を対象とした調査を実施します。日本語版の購読中止を希望される方は、Eメール(hkcho@korea.kr)または電話(82-51-888-1297)にてご連絡ください。住所や連絡先などの個人情報を直ちに破棄いたします。